落二 おちに 7月号

結論は子どもに考えさせていくこと

副校長　木下　直人

先日は、3日間の学校公開にお越しいただきありがとうございました。学校でのお子様の様子を御理解していただけたと思います。また道徳授業地区公開講座講演会で、3人の方にお越しいただき座談会を行ないました。とても良い座談会の内容でした、と多くの参加者が感想を述べられていましたので、お伝えさせていただきます。

座談会でのパネリストは、地域協働学校運営協議会会長　高山　浩一　様、地域協働学校運営協議会副会長　人見　晃様、地域協働学校運営協議会委員　石井　澄子　様にお越しいただきました。「子どもを育てる時に感じていたこと」というテーマで話し合いをしていただきました。

今思うと子どもを育てている時には、あまり考えていなかったかもしれません。子どもの話は聞いていたが、もっと子どもの話を聞いてやればよかったなと思います。という言葉から話し合いは始まりました。子どもが中学生の時には、親子の会話はとても重要だと感じています。でも小学生の時に会話をしていないと、それは無理になってくると思います。子どもの顔色を伺うのではなく、子どもの顔色を見て話を聞いてほしいです。そのことが、子どもの健康をチェックをしていくことにもなります。

親子の関係づくりも必要なことですが、親戚や地域の方といったような「ななめの関係づくり」も重要だと思います。子どもは、悩みを直接、親に言えないことがあるはずです。それを地域のおじさん・おばさんや親戚の方が聞いてあげる。また、保護者も保護者同士でなんでも相談できる人をつくることが、大切だと思います。そして親も子どもに育ててもらっているはずです。

親は子どもに親の考えを押し付けるのではなく、『結論は、子どもに考えさせていくことを積み重ねていくこと』が、パネラー皆さんの一致した御意見でした。

【子育て四則】

・乳児はしっかり肌を離すな
・幼児は肌を離せ手を離すな
・少年は手を離せ目を離すな
・青年は目を離せ心を離すな

御家庭でも、実践できそうなことから、はじめて見てはいかがでしょうか？子どもの将来を子ども自身で悩みながら、子ども自身に考えさせ、つき進んでいかせてほしいと願っています。

７月の生活目標

◎きれいな学校にしましょう。

・気がついたごみを拾いましょう。
・めあてをもってそうじをしましょう。
・計画的に持ち物の整理をしましょう。

７月の行事予定

週	月	曜	行　　事　　予　　定	放
	7月1日	日		
B	2	月	全校朝会　避難訓練（集団下校）　５時間授業	
	3	火	特水時程４時間授業　SC来校	
	4	水	特水時程４時間授業	
	5	木	都学力調査（５年）　心の劇場（６年）　SC来校	○
	6	金	特水時程５時間授業　学校保健委員会　SC来校	
	7	土		
	8	日		
A	9	月	全校朝会　安全指導　４時間授業　個人面談①	
	10	火	４時間授業　個人面談②　SC来校	
	11	水	委員会　特水時程５時間授業　個人面談③	
	12	木	児童集会　４時間授業　個人面談④　SC来校	
	13	金	４時間授業（４年１組は５時間授業）　SC来校	
	14	土		
	15	日		
B	16	月	海の日	
	17	火	全校朝会　４時間　個人面談⑤　SC来校	
	18	水	４時間　個人面談予備日	
	19	木	給食終	○
	20	金	終業式　特水時程４時間授業　大掃除（３校時）交通安全教　SC来校	
	21	土	夏季休業日始　ラジオ体操始	
	22	日	防災訓練	
	23	月	夏季水泳指導①	
	24	火	夏季水泳指導②	
	25	水	夏季水泳指導③	
	26	木	夏季水泳指導④　西戸山中学校生徒による読み聞かせ	
	27	金	夏季水泳指導⑤　夏季施設事前健診　ラジオ体操終	
	28	土		
	29	日	女神湖夏季施設①	
	30	月	女神湖夏季施設②	
	31	火	女神湖夏季施設③	
	8月1日	水	夏季水泳指導⑥	
	2	木	夏季水泳指導⑦	
	3	金	夏季水泳指導⑧　東部町会盆踊り①	
	4	土	東部町会盆踊り②	
	5	日		
	6	月		
			※開放プール8/9～22	
	24	金	夏季休業日終	
A	25	土		
	26	日		
	27	月	始業式　特水時程４時間授業　大掃除（３校時）	
	28	火	５時間授業　給食始　測定（高学年）　安全指導　SC来校	
	29	水	測定（中学年）地域協働学校運営協議会　５時間授業　委員会	
	30	木	プラネタリウム見学（６年）　SC来校	○
	31	金	測定（低学年）　保護者会・移動教室説明会（若葉）　SC来校	○

※「SC来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日です。
※放課後遊びのある日は右の表に○がついています。